

## ○ にじます料理屋の店頭に、突然あらわれるモンキーバナナカステラ

来園された方はすでに目にしているでしょう。レジの横に並べられたレトロなパッケージのお菓子。岡山県の老舗のお菓子屋で作られているバナナカステラです。なぜこんなところに、と思いますよね。実はとある所で食べた味が忘れられなくて自分が食べるために取り寄せたのですが、「お買上げ5000円以上で送料無料」に惹かれてつい大量買い。さすがに一人では食べきれない、と店頭に並べた次第です。お客さんには「なんじゃこりゃ」と笑われるかと思えば意外に好評でして、自分用に置き置いた分を食べ終える前に店頭の方が売り切れてしまいました。味の方は「地味なおいしさ」という表現がぴったりで、安心して食べ続けられる感じが気に入っております。ところでこのお菓子、パッケージに「創業百余年」とあるとおり、大正六年の創業以来のロングセラー商品とのこと。大正六年？何か気になる年



宣伝に役買っているチェブラーシカの人形は娘に借りました。

号... そうです、松久園の母屋が建てられた年です。偶然とはいえただならぬ縁を感じました。勝手に。そう思うと店頭に並べられた姿も背景にマッチしているように、見えてきませんか？

## ○ 噴水公園でもはじめるのか、と思われるかもしれませんが

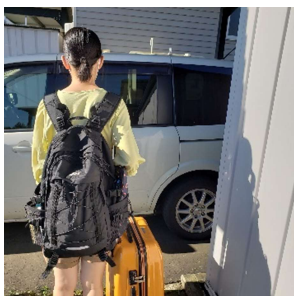
先日、当園始まって以来かと思われる危機が訪れました。池に水を引いている川の水量が減る夏と冬には大型のポンプで地下水を池に汲み上げているのですが、先日突然そのポンプが故障してしまいました。タイミングも悪く年間で最も水の少なく水温も高い夏場、一晩で魚が全滅かと最悪の事態も想定しました。ワラにもすがらる思いで町内の配管業者に電話したところ、夕方の6時近かったにもかかわらず見に来てくれ、応急処置として小さめのポンプ二台を借りて近くの水場から水を汲み上げることができました。その他調理場の水道からホースで水を引いたりして、ご覧のような風景になっている、というわけです。その後まとまった量の雨が降ったこともあり、今のところ池の魚は生きながらえております。どうか魚が元気なうちに、早く食べてあげてください。



消防団の訓練か江戸時代の水芸か、という感じであちこちをホースが走り回っております。池の周りを歩く際はお気を付けてください。

## ○ コロナが我が家にもたらした、最大の影響、か

我が家の長女の通う帯広市内の私立高校、最大の売りはハワイへの修学旅行、でした。しかしコロナの



ま、なんだかんだ言って楽しんできたようです。

影響で学校行事が次々と中止・縮小されるなかで、一つ上の先輩はさすがに海外は無理、と沖縄に変更。娘の学年は2年生になった当初は収束する期待を込めてハワイの予定が立てられていました。しかし秋になっても見通しは立たず、国内に変更。年度末に大阪・東京へ行くスケジュールが提示されたものの、年明けの急激な感染拡大でそれも延期に。そして3年生なって改めて配られたプリントには「ニセコ・札幌」の文字が。「ははは、札幌だって」と力なく笑う娘に「まあ、友だちと行けばどこだって楽しいよ！」と精いっぱい励ましてみました。